



# IXIL コートラインII 日除け 取付け説明書

## ■取付けされる方へのお願い

- カザリア コートラインII 加工・取付け説明書も併せてご覧ください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意**…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲注意

※製品の破損および落下のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

### ■施工前のご注意

#### ●設置条件

- ・本製品は、一般住宅の地上階、コートラインII エントランスゲートに取付ける商品です。それ以外の場所へは取付けないでください。
- ・給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接あたらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- ・施工場所の気象条件(風・雪など)にあった製品かどうかを確認してください。
- ・建物の屋根からの雪の落下を、直接受けない位置に取付けてください。

#### ●施工前の調査について

- ・施工前に地下埋設物(給水管など)に影響を及ぼさないか調査を行ってください。

#### ●躯体への固定

- ・製品を躯体に取付ける際は、必ず躯体柱などの構造材に取付けてください。躯体位置がわからない場合および躯体が強度保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合せをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、構造体以外(モルタル部分など)だけで固定することは非常に危険ですから、絶対に行わないでください。

#### ●部材の固定

- ・組立てねじ、ボルトは必ず指定のものを使用し、使用中ゆるまないように締付けてください。
- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。

### ■施工上のご注意

#### ●取付け時の足場について

- ・取付け時は必ず足場を設け、施工者の転落などがないようにしてください。

## ■施工上のごお願い

- 施工は専門業者が行ってください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 施主様には、1世帯ごとに「取扱い説明書」を必ずお渡しください。
- 施工プランと必要部材がそろっているか確認してください。
- 施工場所に寸法的に正しく収まるか事前に十分確認をしてください。
- 立てかけ保管しないで、平らな場所に保管してください。
- 暖房機、焚き火近くの高温になる場所には保管しないでください。
- 製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 給湯器、暖房機などの熱排気が製品に直接当たらないようにしてください。
- 施工終了後は日除けの開閉チェックを行い、不具合がないか確認してください。
- 日除け本体が開閉しにくくなるおそれがありますので、正面には面材を取付けてください。

## ■部材加工図

### [1]本体セット

名称	略図	員数	名称	略図	員数
日除け本体		1	エンドストッパー座		6
ストッパー本体 A		2	φ4×10 トラストピンネジ 3種		10
ストッパー本体 B		2	φ4×30 ナベ特種ネジ		9
レールエンドカバー		4	取付け説明書	—	1
エンドストッパー		2	取扱い説明書	—	1

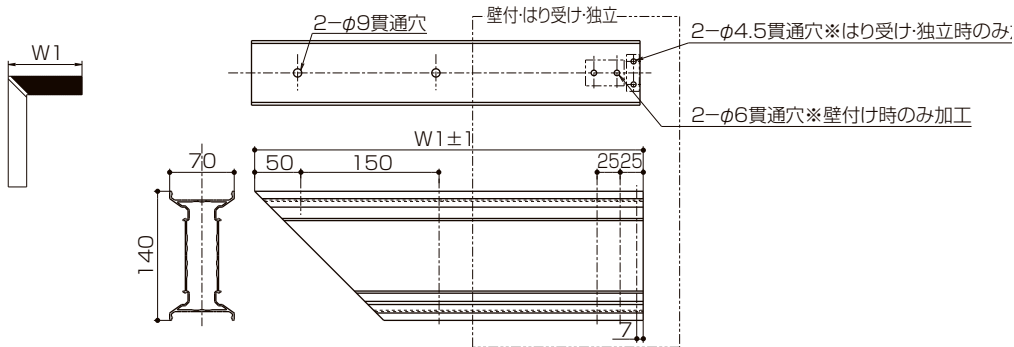
### [2]レールセット

名称	略図	員数
レール		2

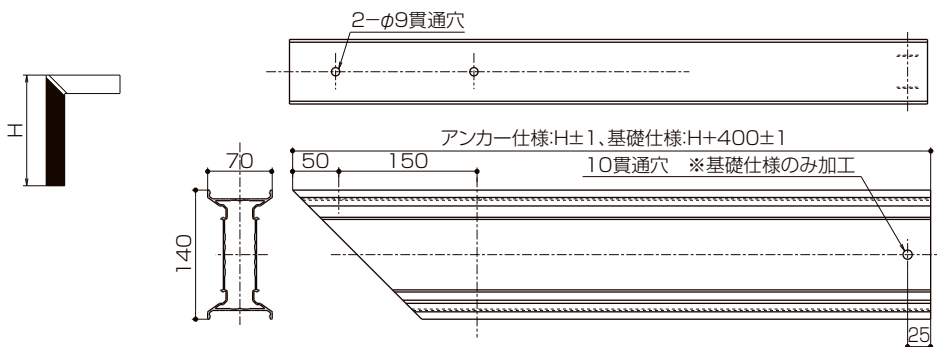
## ■部材加工図

### ■エントランスゲート

#### ●はりの加工(□-G100-PEAF)

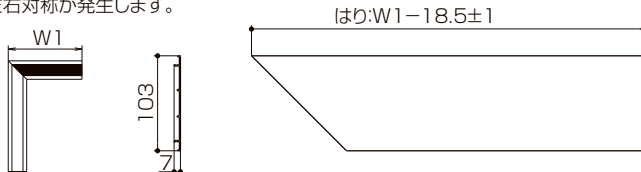


#### ●柱の加工(□-G100-PEAF)



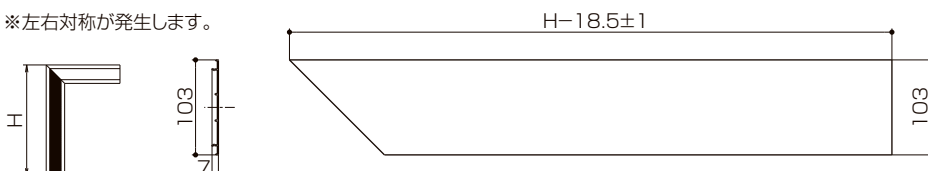
#### ●側面化粧カバー (はり)の加工(□-G100-PEAF)

※左右対称が発生します。

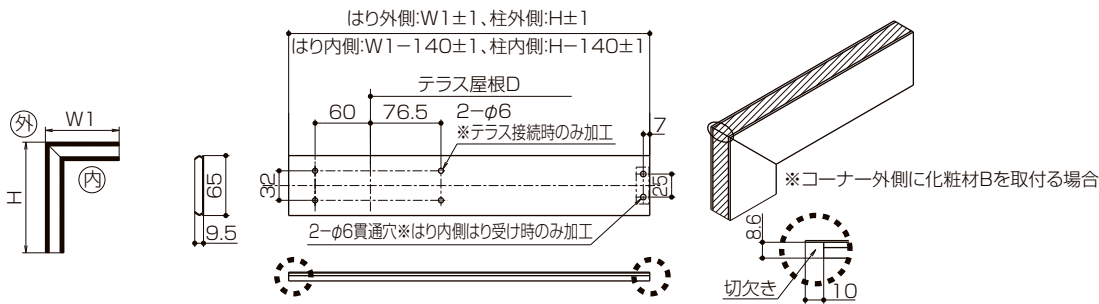


#### ●側面化粧カバー (柱)の加工(□-G100-PEAF)

※左右対称が発生します。



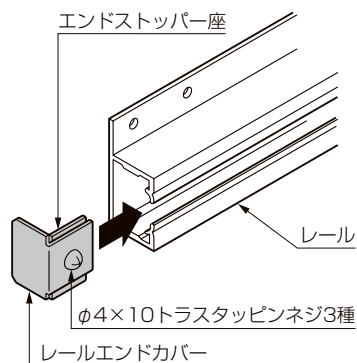
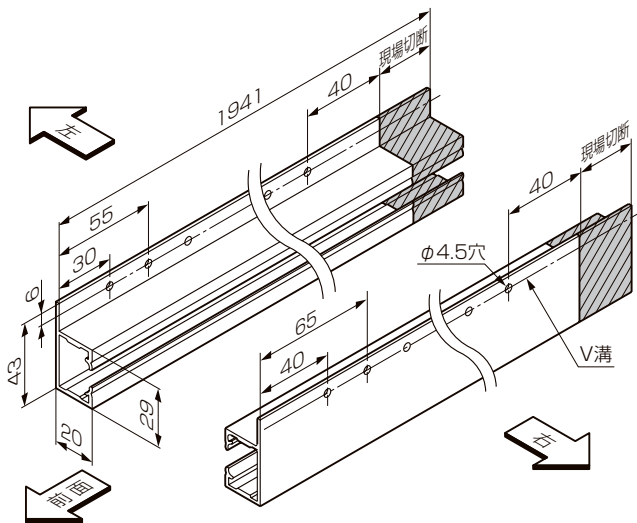
## ●化粧カバー Bの加工(□-G100-PEAF)



## ■構造組立て説明(日除け)

### ●レールの穴加工とレールエンドカバーの取付け

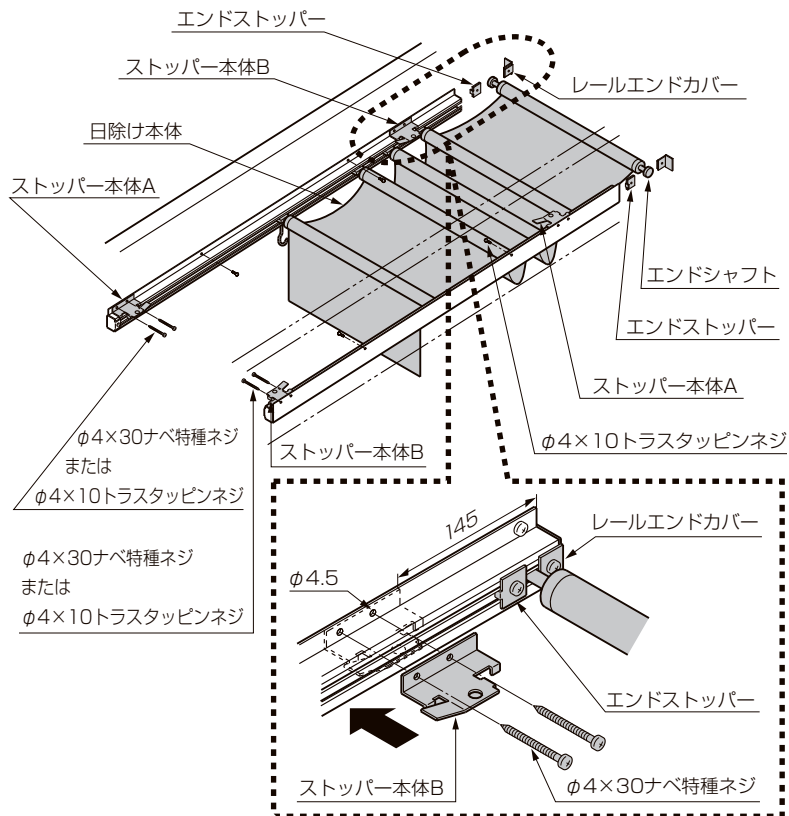
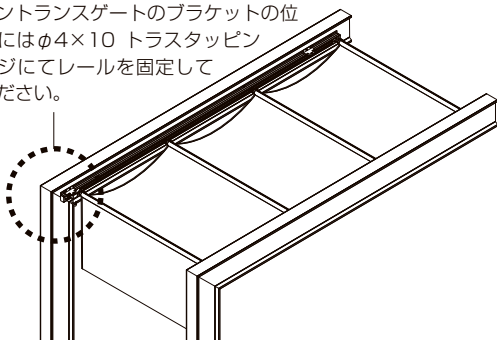
- ①図のようにV溝にφ4.5の下穴をあけてください。
- ②①であけた穴の間に同じ間隔でφ4.5の穴を2ヶ所あけてください。  
※左右で穴加工が変わります。加工時に注意してください。
- ③レールエンドカバーをレールの前面に固定してください。



### ●日除け本体及びストッパーの組立て

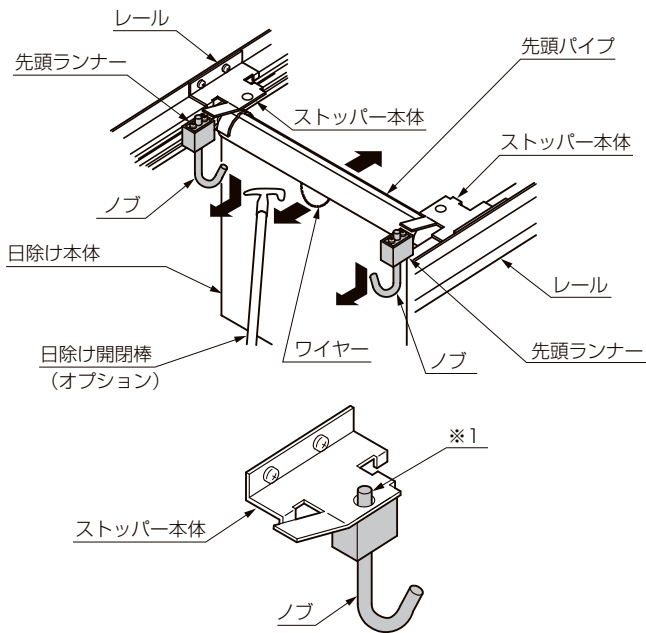
- ①図のようにレールの背側から本体を挿入してください。このとき、先頭のランナーのノブが下になるようにしてください。
- ②エンドシャフトを挿入する前に、エンドストッパーの向きに注意して挿入してください。
- ③エンドシャフトを最後に挿入して、レールエンドカバーを取付けてください。
- ④エンドストッパーを、エンドシャフトが動かないような位置で固定してください。
- ⑤レール前側に、ストッパー本体A・Bを固定してください。
- ⑥後側には位置出しをして、φ4.5の穴加工をした後、ストッパー本体A・Bを固定してください。  
※ストッパー本体A・Bを取付ける向きに注意してください。

※エントランスゲートのブラケットの位置にはφ4×10トラスタッピンネジにてレールを固定してください。



## ●日除けの組立てと作動確認

- ①ノブを下に引き下げて、ストッパー本体から先頭ランナーを外してください。
  - ②先頭パイプ中央のワイヤーを使って開閉してください。
  - ③外側端のストッパーに、先頭ランナーのノブをおさめてください。
- ※引き出した時、または折りたたんだ時に、両端のノブがストッパー本体に確実に入っている(※1)ことを確認してください。  
 ※必ずワイヤーを使って開閉してください。キャンピー本体が破損するおそれがあります。



## ■基本図

